

分野：①自然への愛着

## (熱帯雨林と私たちの暮らし)

環境アドバイザー

神山裕則

対象 川口市民(30人)

所要時間



3時間

場所 環境整備センター会議室

実施時期

令和3年11月20日

## 概要

SDGsについて  
ボルネオと日本との関係(森林伐採・パームヤシ油など)

プログラムの  
ねらい

SDGsの狙い  
世界の地域と、日本人は、つながってることを知る。  
そして、できる活動を考えて、行動する。

## プログラムの内容

## 1. 導入

⑬SDGsのことについて、大まかに知る。

ラオスの子どもの話(貧困・飢餓・教育など)

## 2. ボルネオと日本の関係

森林伐採・焼き畑農業・異常気象

パームヤシ畑・

私たちとの関係 木を輸入(オリンピック関連・  
コンビニの商品の半分以上に、パームヤシ油が  
入っていること。植物油脂としか書かれていない。

私が、していること

ラオスに、文具を届ける活動

ボルネオの土地を買って、植林活動の手助け

## 3. まとめ

自分ができること。→ 家族に話す。エコな生活を送る。商品ラベルの裏を見て、購入する。



## 受講者の反応

- ・初めて知ったことが多くて、驚いた。
- ・日本の企業にも、頑張ってもらいたい。
- ・我々の生活とつながっていることに驚いた。